

# ふちゅう歴史散歩

Vol.143

## 古代の年中行事（3月） 雛祭りとお水宴

3月3日は雛祭りです。上下町で春の恒例行事として開催されている「天領上下ひなまつり」（今年3月21日まで）の起源は、実は古代中国にあります。

古代中国では、旧暦3月最初の巳日（のちに3日に固定）に水辺で身を清め、災厄を祓う上巳節供が行われていました。それが日本に伝わり、人形を川に流して穢れを祓う風習や、子どもの人形遊びの「雛遊び」と結びつき、室町時代に現在の雛祭りの原型ができたと考えられています。

しかし、奈良・平安時代の3月3日には曲水宴という別の行事が行われていました。上巳節供に際して、酒杯を浮かべ、宴を行ったことに由来するといえます。その後、流水に浮かべた酒杯が自分の前に流れ着くまでに詩歌を詠み、できなければ杯の酒を飲むという宴へと変化したようです。

日本では律令に公的な儀式として設定され、また『万葉集』に



『公事十二ヶ月絵巻』（国立国会図書館デジタルコレクションより）

越中国に赴任していた大伴家持が曲水宴を行っていたことが記されており、奈良時代には年中行事となっていたと考えられます。家持の例から考えると備後国でも行われていた可能性があり、その場としては、備後国跡金龍寺東地区で見つかっている中島を持つ苑池遺構が考えられます。3月3日、備後国の官人たちが、この中島に集まり、池に酒杯を浮かべ、宴を楽しんでいた姿を想像してもよいのかもしれませんが。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

# ふちゅう Sai 発見!

【小野申人といきいきトークに参加して】 高校生編 その100



投稿者(文と写真)

上下高校1年  
青山 哲平さん

上下高校では生徒会執行部を中心に4人が「小野申人といきいきトーク」に参加しました。市長・小野申人さんに上下高校を訪れていただき、府中市の将来に対する希望等について意見交換をしました。

まず最初に、自分の町の自慢できるところを聞かれました。「上下町は、祭りが多く楽しい町である。」「優しく挨拶ができる人が多くコミュニケーションが良くとれる。」と答えました。

将来に対する希望についての意見交換では各々が考えていた「矢野温泉の温浴施設の再

開」「福塩線の停車便の増加」「路線バスのルート変更」「医療費助成の対象引き上げ」などを提案しました。

市長と話すというのは普段の生活では経験できないことなので、とても有意義な時間を過ごすことができました。また、自分の住んでいる地域に貢献していきたいと思いました。



## 府中市 R C C ラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30~16:45(そのうちの5分間) R C C ラジオ(1530KHz)

今月の放送日 3月6日(月)・13日(月)・20日(月)

府中市のマチ・ヒト・モノに注目し、聞いて楽しく、府中市を感じられる内容をお届けします。



公式 SNS LINE



公式 SNS facebook



スマホアプリ radiko(ラジオ)



府中市メール 配信サービス



My 府中



iPhone



Android